

件名：【新座市2020メール ◇◆広報にいざ5月号・東京2020大会の延期について／東京2020大会に向けた大学の取組◆◆】

＝新座で結ぼう 世界の絆＝

新座市は東京2020大会で射撃の競技会場、ブラジルの事前トレーニングキャンプ地、ホストタウンです。

こんにちは！新座市オリンピック・パラリンピック推進室です。

東京2020大会の開催は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により延期が決定し、3月30日に新たな日程が発表されました。

○オリンピック／令和3年7月23日（金）～8月8日（日）

○パラリンピック／令和3年8月24日（火）～9月5日（日）

大会の名称は「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」のままとされました。

市では来年の大会開催に向け、感染症に対して万全の対策を行うとともに、市全体で大会を盛り上げていけるよう気運醸成に努めていきます。

また、ブラジルオリンピック選手団の事前トレーニングキャンプや聖火リレーについても準備を進めていきます。

引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

本日4月24日は、東京2020オリンピックの開会式まであと455日、パラリンピックの開会式まであと487日です。

このメールマガジンでは、東京2020オリンピック・パラリンピックの関連情報や新座市の取組などをお知らせしていきます。

【新座市2020メール Vol. 21】

■□ [今月のトピックス] ■□■□■□■□■□■

[1] 東京2020大会に向けた大学の取組

[2] 今月の「ガスの部屋」

■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■

### [1] 東京2020大会に向けた大学の取組

市内には3つの大学があり、各大学で地域との連携事業に積極的に取り組んでいます。市が射撃会場・ブラジルのホストタウンになったことをきっかけに、大学生たちが独自の取組を進め、学びに繋げています。

オリンピック・パラリンピック支援研究会や気運醸成オリジナルダンスなど、若い世代ならではの視点で東京2020大会を盛り上げていきます。

詳しくは広報5月号をご覧ください。

<広報にいざをアプリで読むことができます>

スマートフォン・タブレット端末用アプリ「マチイロ」で広報にいざを読むことができます。利用方法等はこちらのURLからご覧ください。

<https://www.city.niiza.lg.jp/site/apri/matiiro.html>

### [2] 今月の「ガスの部屋」

ブラジル人の新座市国際交流員グスタヴォ・ラモスさんによる広報紙連載「ガスの部屋」。ガスはグスタヴォさんの愛称です。

東京2020大会が延期されたことに伴い、ブラジルオリンピック選手団の事前トレーニングキャンプも延期となりましたが、来るべきキャンプに向け、また、ブラジルのホストタウンとして取組を進めるため、ガスはこれからも新座市で活躍します！

今月のお題は「母へ」です。日本もブラジルも「母の日」は5月の第2日曜日です。遠くブラジルに住む母への思いは…。  
広報5月号をどうぞお楽しみに！

新座市公式フェイスブックでは、毎週金曜日にガスの週刊投稿「ウィークリー・ガス」を発信中です。ぜひご覧ください。  
<https://www.facebook.com/niiza.saitama>

最後まで読んでいただき、ありがとうございました。  
次回の配信をお楽しみに！

【新座市2020メール Vol. 21 2020. 4. 24発行】

20202020202020202020202020202020

【配信停止はこちらから】→[https://www.city.niiza.lg.jp/mailmaga/web\\_sec.php?check](https://www.city.niiza.lg.jp/mailmaga/web_sec.php?check)  
※このメールに返信することはできません。

[発行元・問合せ]  
新座市オリンピック・パラリンピック推進室  
新座市ホームページ：東京2020オリンピック・パラリンピック特設ページはこちら→  
<http://www.city.niiza.lg.jp/site/tokyo2020xiiza-oly-para/>

20202020202020202020202020202020